

たまがわの風

No.31

平成27年11月13日 校長室発

< 10周年関連行事 >

○記念講演会

タイトルは「支援教育×キャリア教育、たまがわの就労支援について」。これまで10年間の教育活動を振り返り、総括と今後の課題を考える機会として講演会を開催しました。基調講演として**元文部科学省初等中等教育局特別支援教育課調査官**で現**豊能町教育長の石塚 謙二 様**を講師としてお招きし、インクルーシブ教育についてご講演をいただきました。来年度の障害者差別解消法の施行を前に、基礎的環境整備と合理的配慮、そして授業のユニバーサルデザイン化などについて熱く語っていただきました。

大阪市職業リハビリテーションセンター所長	乾 伊津子 様
ハウスあいファクトリー株式会社代表取締役社長	熊野 徹 様
布施公共職業安定所統括職業指導官	邑田 知子 様
八尾・柏原障害者就業・生活支援センター所長	川畑 浩正 様
たまがわ会副会長	川上 美保 様
株式会社富士電機フロンティア社員	原島 佳恭 様
本校進路支援部長	成戸 康乃

その後には、関係の方々にお集まりいただき、「本校の就労支援の成果と課題」というテーマでパネルディスカッションを行いパネリストの皆様に意見交換をしていただきました。非常に活発な議論があり、大変素晴らしい内容になったと思っています。今後の10年間は単に卒業時の就労率に一喜一憂するのではなく、やはり職場で長く定着するためにはどうすればいいのかを学校全体で考えていかなければならない時期に来ているということを痛感しました。



○記念式典

10周年記念式典は、「たまがわフェスティバル文化の部 10周年大感謝祭」の2日目に合わせて行いました。府教委ご代表の長谷川参事を始め、多くのご来賓の方々にご臨席いただきました。支援学校・高等学校の**校長・准校長**先生方も40人ほど来られ、生徒たちも驚いていました。PTAから頂いた**太鼓**をステージで披露し、全員で「Let's search for Tomorrow」を合唱しました。その素晴らしいパワフルな歌声に胸がジーンとききました。おそらく聴いていただいた全ての方が私と同じ気持ちになられたのではないかと思います。それくらい**素晴らしい出来栄**でした。生徒会企画の生徒全員の顔写真で作った校章のモチーフもいい試みでした。例年たまがわフェスティバルの準備は大変なのですが、それに加えて今年は10周年記念式典が重なり、生徒たちはかなりオーバーワークだったと思いますが、それでもやりきった充実感は格別のもの。また一つ成長してくれたと思います。

< 全国障害者スポーツ大会(2015紀の国わかやま大会)で好成績 >

本校から陸上で2人、サッカーは4人が大阪選抜として出場しました。サッカーは残念ながら1回戦で負けてしまいましたが陸上は2人ともメダル獲得。11月11日には同じくメダルを獲得した他の支援学校2校の2人と共に、府教委を訪問して結果を報告しました。

本当によく頑張りました。おめでとう！



顧問たちとメダルをかむ二人

西田 隆太 (3年) 400m1位 (55秒26) 200m2位 (25秒02) 4×100m3位 (51秒15)
 鑓 あや (3年) 1500m2位 (5分44秒21) 800m4位 (2分49秒66)

< 支援教育サポート企業表彰 >

去る10月30日(金)に大阪府公館にて行われました。障がい者雇用に積極的に貢献いただいている企業様に対し、大阪府教育委員会が感謝の意をこめて、毎年この時期に行っています。

本校から推薦した西岡鋳螺株式会社ご代表(社会福祉法人 吉兆会ご代表は都合により欠席)が参列され、教育委員会の和田教育監・藤井支援教育課長から祝辞をいただき、支援学校から用意した記念品と共に賞状を授与していただきました。本校からは私と本校進路支援部の松野教諭が出席し、生徒の実習・就労受入れについて厚くお礼をお伝えしました。今後ともご支援をよろしくお願い致します。